

台風第7号について(第2報)

(暴風や高波、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。)

<ポイント> 台風第7号の影響で、伊豆諸島や関東甲信地方では、15日(木)から16日(金)にかけて猛烈な風が吹き猛烈なしけとなる。また、関東甲信地方を中心に東日本*や東北地方では、17日(土)にかけて総雨量が増えるおそれがある。

<概況> 台風第7号は発達しながら北上して、14日(水)午後には暴風域を伴って小笠原諸島に最も接近する。その後も北上を続け、16日から17日にかけて暴風域を伴って強い勢力で東日本や東北地方に接近する。

<暴風・高波・高潮> 小笠原諸島では、これから15日(木)にかけて、非常に強い風が吹いて海は大しけとなる。東日本や東北地方の太平洋側では、15日からうねりを伴って次第に波が高くなり、15日には伊豆諸島で、16日に関東甲信地方でも、猛烈な風が吹いて海は猛烈なしけとなる。また、東海地方や関東地方では、高潮や高潮と重なりあった波浪による浸水害が発生するおそれがある。

<大雨> 小笠原諸島ではこれから15日にかけて、関東甲信地方を中心に東日本では15日から17日にかけて、東北地方では16日から17日にかけて、雷を伴った非常に激しい雨が降り大雨となる。台風第7号の接近前でも、台風第5号から変わった熱帯低気圧や日中の気温の上昇の影響で大気の状態が不安定となり、東北地方から西日本では雷を伴い局地的に大雨となる所がある。

<警戒事項> 伊豆諸島や関東甲信地方では、台風接近時は一部の住家が倒壊するおそれもある猛烈な風が吹く所があるため、暴風や高波に厳重に警戒。高潮にも警戒。また、東北地方太平洋側ではこれまでの記録的な大雨により地盤の緩んでいる所があり、関東甲信地方を中心に東日本や東北地方では総雨量が増えるおそれがあるため、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。

* 東日本: 関東甲信地方・北陸地方・東海地方

【警戒級となる可能性のある期間】

日時	14日		15日	16日	17日
	12~18	18~6	6~24		
東北地方	大雨				
	暴風				
	波浪				
関東甲信地方	大雨				
	暴風				
	波浪				
	高潮				
伊豆諸島	大雨				
	暴風				
小笠原諸島	大雨				
	暴風				
	波浪				
北陸地方	大雨				
	暴風				
東海地方	大雨				
	暴風				
	波浪				
近畿地方	大雨				
	暴風				
中国地方	大雨				

(黄色: 可能性がある、赤色: 可能性が高い)

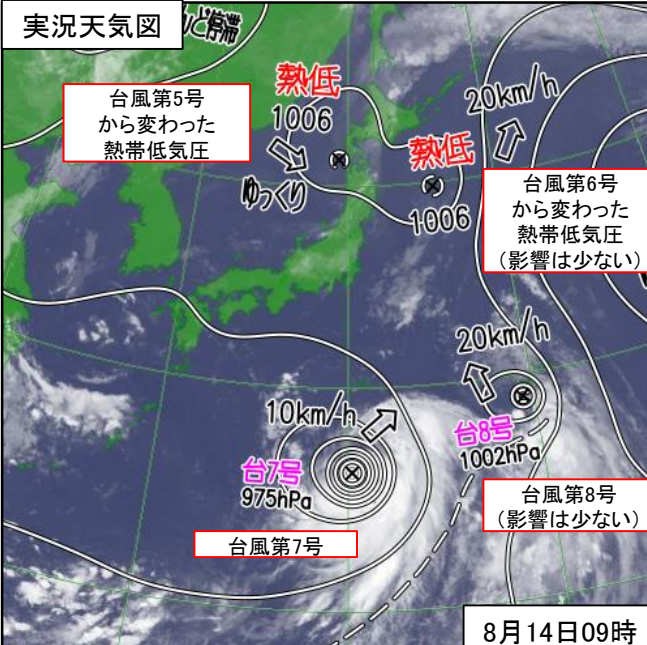
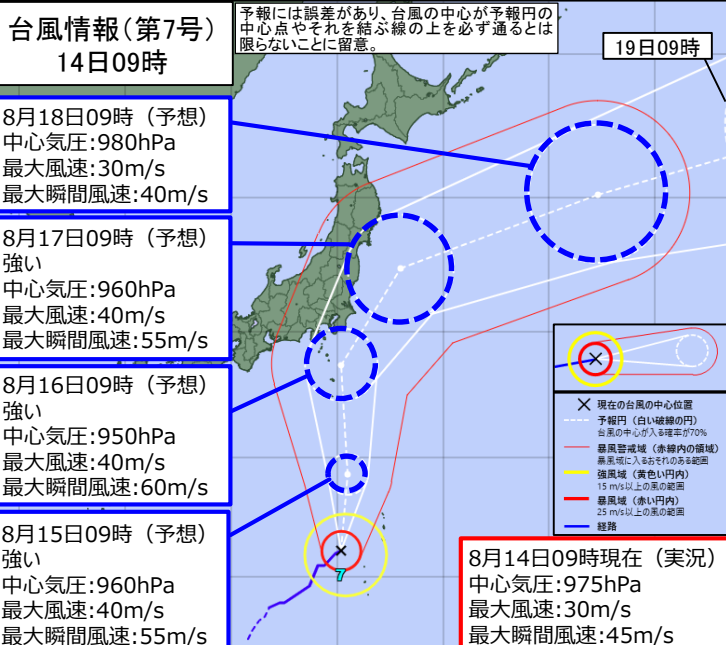
【暴風・高波の見通し】

(単位(風):メートル毎秒 (波):メートル)

地域	14日		15日		16日	
	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ
東北地方	10(20)	3	10(20)	2.5	25(35)	7
関東甲信地方	10未満	2	15(25)	4	40(60)	11
伊豆諸島	10未満	2.5	40(60)	9	40(60)	10
小笠原諸島	25(35)	7	22(35)	7	10(20)	4
東海地方	10未満	1.5	16(30)	4	25(35)	6

【大雨の見通し】(単位:ミリメートル)

地域	15日12時までの 24時間雨量	16日12時までの 24時間雨量	17日12時までの 24時間雨量
東北地方	80	80	150
関東甲信地方	100	200	300
伊豆諸島	50	200	150
小笠原諸島	120	50	50
北陸地方	60	60	120
東海地方	100	200	100
近畿地方	80	60	80
中国地方	50	50	60



○台風の大きさと強さ

台風の大きさ	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

台風の強さ	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

○雨や風、波に関する用語

1時間雨量	用語
10mm以上～20mm未満	やや強い雨
20mm以上～30mm未満	強い雨
30mm以上～50mm未満	激しい雨
50mm以上～80mm未満	非常に激しい雨
80mm以上～	猛烈な雨

最大風速	用語
10m/s以上～15m/s未満	やや強い風
15m/s以上～20m/s未満	強い風
20m/s以上～30m/s未満	非常に強い風
30m/s以上～	猛烈な風

波高	用語
4mを超え6mまで	しける
6mを超え9mまで	大しけ
9mを超える	猛烈にしける